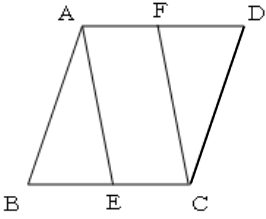


7 「全国学力・学習状況調査」と同一問題の定着状況

- 平成 28 年度の A 問題で、平成 27 年度全国学力・学習状況調査と同一問題の通過率の変化
(平成 27 年度の中学校第 3 学年の生徒が平成 28 年度になって受験した結果を表す)

A 問題の国語総合及び数学 I の平均通過率と平成 27 年度全国学力・学習状況調査の平均通過率とを比べると、すべての科目で上昇しており、義務教育段階の学習内容は、中学校での調査実施後から高等学校第 1 学年段階にかけての定着が見られる。ただし、通過率 30% 未満の生徒については、通過率が極めて低く、義務教育段階の学習内容の定着が不十分であり、課題である。

科目 問題	設 問	平均通過率																						
		平成 27 年度 調査(中学校 第 3 学年)	平成 28 年度																					
			第 1 学年	通過率 30% 未満の生徒																				
国語 A 国語総合 1-④	次の ①～④ の傍線部の漢字の読みを書きなさい。 ④ <u>詳細</u> に述べる。	78.2%	89.9%	39.7%																				
国語 A 国語総合 1二①	次の ①～④ の傍線部のカタカナを漢字で書きなさい。 ① 地図の <u>シュクシャク</u> を調べる。	72.1%	84.3%	22.0%																				
数学 A 数学 I 2 (3)	<p>次の図のように、平行四辺形 ABCD の辺 BC, DA 上に、BE = DF となる点 E, F をそれぞれとります。このとき、AE = CF となることを、△ABE と △CDF に注目して、次のように証明しました。</p>  <p>(証明)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>△ABE と △CDF において、 仮定より、BE = DF … (i) 平行四辺形の対辺は等しいから AB = CD … (ii) 平行四辺形の対角は等しいから (あ) = (い) … (iii) (i), (ii), (iii) より、(う) から △ABE ≡ △CDF 合同な図形の対応する辺は等しいから AE = CF</p> </div> <p>上の証明の (あ) ～ (う) にあてはまるものの組合せは、次の表の ① ～ ④ のうちどれですか。その番号を書きなさい。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>(あ)</th> <th>(い)</th> <th>(う)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>∠BAD</td> <td>∠DCB</td> <td>2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>∠BAD</td> <td>∠DCB</td> <td>1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>∠ABE</td> <td>∠CDF</td> <td>2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>∠ABE</td> <td>∠CDF</td> <td>1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい</td> </tr> </tbody> </table>		(あ)	(い)	(う)	①	∠BAD	∠DCB	2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい	②	∠BAD	∠DCB	1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい	③	∠ABE	∠CDF	2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい	④	∠ABE	∠CDF	1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい	48.8%	85.1%	35.9%
	(あ)	(い)	(う)																					
①	∠BAD	∠DCB	2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい																					
②	∠BAD	∠DCB	1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい																					
③	∠ABE	∠CDF	2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい																					
④	∠ABE	∠CDF	1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい																					